

こどもと地図 5年

地図 with 絵記号のひみつ

日本に一つ!の絵記号

地図帳には、国内でそこにしか描かれていない「日本に一つ!の絵記号」がいくつかあります。身の回りの工業製品がどこでつくられているのか、「日本に一つ!の絵記号」探しを通して、楽しみながら学んでみませんか。

醤油せんべい
(写真: PIXTA)

✓ 日本に一つ!の絵記号の一例
(地図帳より)

茨城県	洗濯機	福井県	めがねわく
埼玉県	アイス(ソーダ)	山梨県	ミネラルウォーター
千葉県	ゲーム機	静岡県	楽器(トランペット)
東京都	紙幣	三重県	アイス(あずき)
新潟県	せんべい、ビスケット	滋賀県	カップめん
富山県	バット	兵庫県	チョコレート

※日本に一つ!の絵記号の一覧表を帝国書院Webサイトに掲載しています。

「わたしたちの暮らしを支える工業生産」では、生活に役立つ工業製品について学びます。身の回りの工業製品がどこでつくられているのかを学ぶ際、ぜひ活用してほしいのが地図帳です。

地図帳には、日本各地のおもな工業製品が絵記号で記されています。わかりやすいイラストで描かれているため、近隣の都道府県でどのようなものがつくられているのか、確かめてみるとよいでしょう。とはいえ、ただ漫然と眺めているだけでは、興味を持続させにくいかもしれません。そんなとき、おすすめなのが、この地図帳での「日本に一つ!の絵記号」探しです。

例えば、地図帳p.62の新潟県には、亀田製菓の本社のある新潟市にせんべいの絵記号が記されています。



赤城乳業の「ガリガリ君ソーダ」



亀田製菓の「ぼたぼた焼」



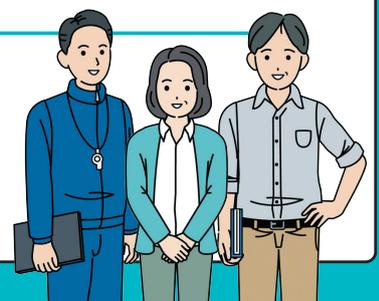
地図帳p.62

日本を代表するおやつですが、実は地図帳にせんべいの絵記号が記されているのはここだけです。新潟県にはもう一つ、ブルボンの本社がある柏崎市にビスケットの絵記号が描かれています。

埼玉県本庄市(地図帳p.65)には、見覚えのあるアイスの絵記号が見られます。これは、「ガリガリ君」でおなじみの赤城乳業の工場がある場所です。ゲーム好きな子なら、プレイステーションなどを手掛けるソニーの工場がある、千葉県木更津市(地図帳p.66)のゲーム機の絵記号に魅力を感じるかもしれません。子どもたちにとってもなじみのある工業製品がどこでつくられているのか、「日本に一つ!の絵記号」探しを通して学んでみましょう。

5年担当の先生で
ご回覧ください。

--	--	--	--



「あたたかい土地の暮らし」で、ひんぱんに事例地として取り上げられ、子どもたちの認知度も高い沖縄県。そこに残る沖縄独特の伝統文化を地図帳で見ましょう。

守り、引き継がれる 沖縄の伝統文化

●京都府 京都市立岩倉北小学校 教頭 平石喜也

問い

沖縄県の文化はどのようなものでしょうか？
また、それはなぜ生まれ、どのように受け継がれてきたのでしょうか？



QRコンテンツ「47都道府県地図」[沖縄県]

1

デジタル地図でつかむ「文化の広がり」

5年生の「あたたかい土地の暮らし」では、沖縄県を事例地として取り上げ、あたたかい気候をどのように暮らしや産業に生かしているかを学ぶことが多いでしょう。児童は沖縄県の気候の特徴、その気候に合わせた暮らしの工夫、農業や観光業について学習を進め、気候と生活との関連について理解を深めていきます。

文化を調べる際にも「なぜ？」という問いを持つことが、深い学びへの入り口となります。沖縄県の文化について調べ

QRコンテンツ おもな伝統文化・先人



「楽しく学ぶ
小学生の地図帳」
QRコンテンツ
「47都道府県地図」はこちら



るにあたり、地図帳p.33やQRコンテンツ「47都道府県地図」を活用すると効果的です。QRコンテンツ「47都道府県地図」から沖縄県を選択し、この中の「おもな伝統文化・先人」を活用することでイラストやアイコンから沖縄県の文化の豊かさに触れることができます。エイサーやミンサーといった多様な文化が、沖縄県のどのあたりで盛んなのかをつかむことができ、沖縄県の伝統文化の独自性や多様性に気づく一助となります。

2 「なぜ？」から始まる地理的・歴史的探究

4年生の学習では、自分の住んでいる都道府県内の伝統文化について、その由来や保存・継承に努める人々の「願い」や「努力」に焦点を当ててきました。5年生の学習では、この視点をさらに広げ、日本の国土という空間的な広がりの中で、「自然条件」や「地理的位置関係」と結び付けて考察する力が求められます。

地図上のイラストを見て、児童が「きれい」「面白そう」と興味を持った段階で、「なぜ沖縄のこの場所で、このような独自の文化が生まれたのだろうか？」と問いかけます。ここで地図は、単に場所を確認する道具から、文化の背景にある地理的要因を読み解く思考のツールとなります。

例えば、伝統行事である「エイサー」や「那覇ハーリー」に注目してみます。エイサーは日本本土の念仏踊りがルーツともいわれ、那覇ハーリーの爬竜船は中国由来とされています。ここで地図帳p.86「①アジア」を開かせ、沖縄県の位置を確認します。沖縄県が日本列島の南西端にあり、かつ中国大陸や東南アジアに近いという「位置関係」に気づくことで、古くから日本の南の玄関口として多方面との交易が盛んであった歴史的背景が浮かび上がります。海を越えた多様な交流を受け入れ、独自の文化をつくりあげてきたことを捉えることができます。

さらに、視点を個々の島々へと向けると、地域ごとの多様性も見えてきます。八重山列島の「八重山ミンサー」は、温暖な気候に適した木綿が使われた織物で、「いつ（五つ）の世（四つ）までも末永く」という想いを込めた五つと四つの柄柄が特徴です。地図上で確認すると、沖縄島からさらに南西へ遠く離れた島々であることがわかり、島ごとの自然環境や歴史に根差した独自の文化が育まれてきたことの理解につながります。

✓ 沖縄の伝統文化



エイサー

那覇ハーリー

八重山ミンサー

✓ 沖縄県の位置



地図帳p.86

本記事はアプリ「帝国書院」に掲載した内容に加筆したものです。

アプリ「帝国書院」*では他にもたくさんの地図帳活用例を紹介しています！

*あらかじめ「帝国書院」Webサイトに会員登録が必要です。



帝国書院

アプリダウンロードはこちら

App Store



Google Play



今日から使える!

デジタルコンテンツ

デジタル地図帳

見せたい要素にしぼって表示 レイヤー機能を使ってみよう

問い

米づくりの
さかんな地域で学ぶ
山形県の庄内平野って
どんな場所?



「全て表示」を選択



「田」のみを選択



「田」と「自然」を選択



「自然」と「農林水産業」を選択

レイヤー機能は
これをクリック



デジタル地図帳のレイヤー機能を使うと、見せたい要素だけを表示できるため、地形と産業との関係性を理解しやすくなります。例えば、「米づくりのさかんな地域」で学ぶ山形県庄内平野を見てみましょう。「全て表示」を選択した状態では、米のほかに果物などもつくられていて、自動車道が発達し、空港もあることが見て取れます。まずはレイヤーで「田」のみを選択すると、庄内平野に田が集中していることがわかります。次に「田」と「自然」を選択すると、庄内平野以外

の土地は山がちであり、最上川や赤川沿いに田が広がっていることがわかります。さらに「農林水産業」と「自然」を選択すると、果樹園がどういうところに広がっているか、何の作物を生産しているかを読み取ることができます。最後に再び「全て表示」を選択すると、交通網を使って、これらの作物を運んでいると考えられます。こうした作業を繰り返すことで、児童はだんだんと地図帳の地図（全て表示と同じ）から事象を読み取ることができるようになります。

わくわく授業づくり!こどもと地図 5年 2026年度前期号

2026年3月13日発行 (No.74) ©Teikoku-Shoin Co.,Ltd.2026

発行所 東京都千代田区
神田神保町3-29 (〒101-0051)
株式会社帝国書院

発行人 守屋 智央
電話 03-3262-4795(代)
<https://www.teikokushoin.co.jp/>

「わくわく授業づくり!こどもと地図」は
Webサイトからも読むことができます。



こどもと地図についてのご意見・ご感想はこちらまで



本誌で掲載している地図帳は、令和5年検定済「楽しく学ぶ 小学生の地図帳」です。

(QRコード使用上の注意) QRコードを読み取って表示されたサイトにアクセスした際には、別途通信料がかかる場合があります。

(本誌掲載の他社商標について)

・QRコードは、株式会社デンソーウェブの商標または登録商標です。・その他の会社名および製品名・ロゴマークは各社の商号、商標または登録商標です。

教授用資料